

文化芸術に関するアンケート(文化団体向け)

文化芸術政策等に関するご意見・ご要望(自由記述)の要約

文化芸術に関するアンケート(文化団体向け)のⅡの間 12(自由記述)を要約したもの

1. 文化芸術の発信・PR 強化への要望

- ・食・観光と同列で、文化芸術を八戸の魅力として発信すべき
- ・地域の食・飲み物と文化芸術を同時に体験できる発信ができれば、中央部からの集客も期待できる
- ・公演や展覧会について、新聞など既存メディアでの広報支援を望む声

2. 小規模団体の継続困難・高齢化への対応

- ・会員減少・高齢化により、年 1 回の発表会すら自力開催が困難な団体が増えている
- ・同様の課題を抱える小規模音楽・文化団体は多数存在すると考えられる
- ・市が呼び掛け役となり、合同発表会(市民文化祭的な形式)を企画する提案

3. 文化施設(ホール・美術館)への評価と強い要望

- ・八戸市公会堂は音響評価が低く、全国レベルの演奏家から敬遠されている
- ・魅力ある音楽ホールが整備されれば市民の鑑賞体験向上、宿泊・飲食・交通・観光などへの経済波及効果が期待できる
- ・中途半端な美術館ではなく、常設展示で鑑賞できる美術館を求める声
- ・国立公園(種差等)来訪者も立ち寄れる立地での美術館整備案

4. 施設運営・支援体制への不満と改善要望

- ・会場を「貸すだけ」で、施設職員の支援体制が弱いとの指摘
- ・他自治体では、施設スタッフが展示・設営を手伝う事例がある
- ・発表者と施設が一体となった運営体制の構築を求める声

5. 経済効果・都市魅力との関連意識

- ・文化レベルの高さは、企業誘致や都市の魅力にも影響する
- ・現在の八戸市の文化水準が、外部から見て魅力的か疑問という問題提起

6. 既存事業・取組への評価と惜しむ声

- ・「写真のまち八戸」の取組がなくなったことを残念に思う声
- ・八戸市総合華道展は、少人数団体にとって唯一の発表機会であり、感謝の意見
- ・生活文化展を年 1 回は開催してほしいという要望

7. 支援制度・費用負担への要望

- ・多くの団体が参加する公演については、会場費の減免(無料化)を求める声
- ・協会等への助成金の増額を希望
- ・実行委員会は完全ボランティアで、負担が大きく頼みづらい現状

8. 駐車場・利便性への強い不満

- ・公会堂・美術館ともに、安価な駐車場が不足している
- ・周辺駐車場の料金が高く、来場の妨げになっている
- ・大規模文化会館には、駐車場確保が不可欠との意見

9. 施設・機能の新設・拡充提案

- ・公会堂に代わる、全国レベルの文化会館の必要性を訴える声
- ・映画館の整備を求める声
- ・お茶室・能楽堂など、南部氏庭園等の文化資源活用提案
- ・文化施設内での物品販売・PR 機能の充実

10. 文化の将来への希望と提案

- ・絵画分野では若い世代が増えており、将来への希望がある
- ・互いの価値観を認め合い、新しいつながりを生む文化が必要
- ・市美展の開催回数を年 1 回から増やしてもよいのでは、という提案

11. 対話・協働の場の必要性

- ・文化芸術(観光含む)の課題について、話し合い協力して解決に取り組むための「場」を政策として設ける必要がある